

土川工業株式会社様

分析結果報告書

平成 24 年 10 月 18 日

環境衛生検査センター
岐阜市正木 631 番地 7

(衛生検査所登録番号：第 213403 号)

TEL:058-294-8091 FAX:058-294-8106

担当者印



ご依頼内容 製品の性能評価試験
 検体：竹炭インソール

分析方法 製品の性能評価試験
 サーモグラフィーによる温度変化の評価

試験区には竹炭インソールを装着し、対象区(コントロール)には何も装着せず、一定時間ごとにサーモグラフィーで足の温度を測定した。



写真・1 試験の様子(温度変化の評価試験)
 右足：試験区(竹炭インソール) 左足：対象区(コントロール)

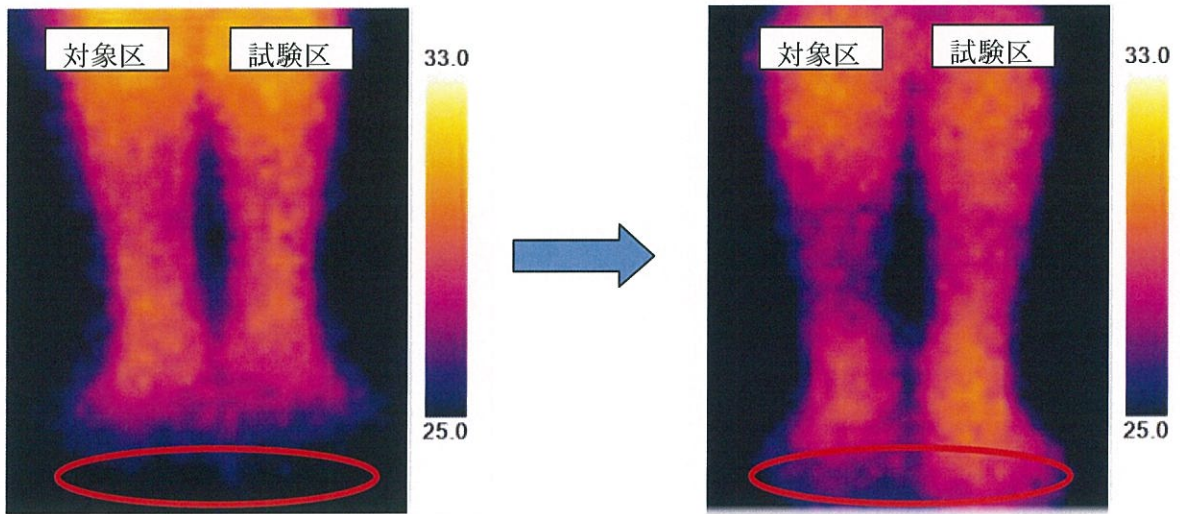
分析結果 分析結果は以下のとおりです。
 サーモグラフィーによる温度変化の評価

表・1 温度変化の評価試験結果

検体	サーモグラフィー温度(℃)			
	開始時	60分	120分	180分
試験区(竹炭インソール)	25.5	28.4	28.8	29.5
対象区(コントロール)	25.8	27.7	27.5	27.7

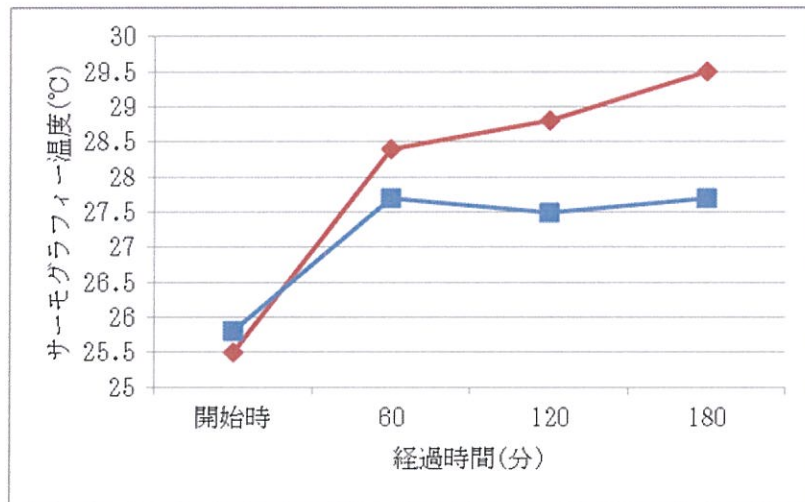
サーモグラフィー:CHINO 対表面温度チェッカ TP-U0260ET

*サーモグラフィー温度：つま先温度



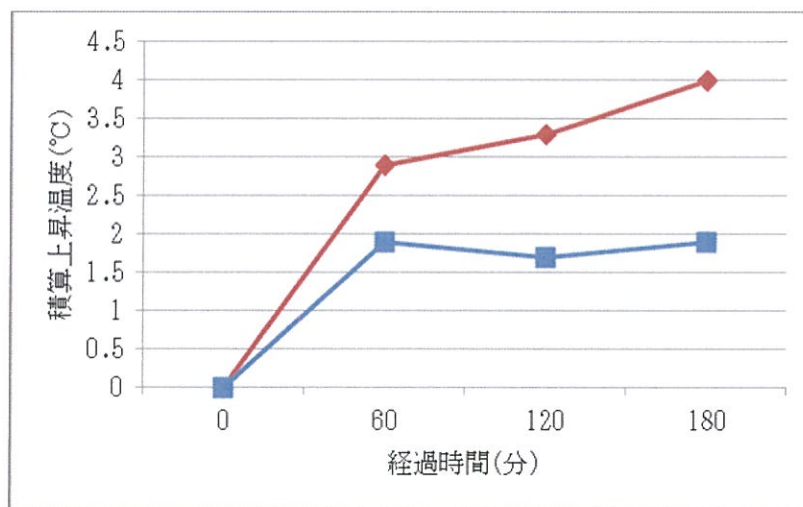
写真・2 温度効果の比較

左：開始時サーモグラフィー画像 右：開始 180 分のサーモグラフィー画像



図・1 温度効果のサーモグラフィー温度の比較

赤：試験区(竹炭インソール) 青：対象区(コントロール)



図・2 積算上昇温度の比較

赤：試験区(竹炭インソール) 青：対象区(コントロール)

所見等

サーモグラフィーによる温度変化の評価：

3時間で、温度変化が確認できました。

累積上昇温度が、試験区で4.0℃、対象区(コントロール)で1.9℃となり、竹炭インソールを装着することで保温効果が顕著に確認できました。

上記の結果から、竹炭インソールには保温効果があると考えられます。

分析担当：環境衛生検査センター

山田 博子

山川 佳純